

小田切 徳美（おだぎり とくみ）

1959年、神奈川県生まれ
明治大学農学部教授

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程単位取得退学。
高崎経済大学助教授、東京大学大学院助教授などを経て、2006年より現職

日本学術会議会員、日本地域政策学会会長、ふるさとづくり有識者会議座長（内閣官房）、国土審議会委員（国土交通省）、過疎問題懇談会委員（総務省）、今後の農林漁業・農山漁村のあり方に関する研究会座長（全国町村会）などを兼任。

著書・編著に『農山村は消滅しない』（岩波書店）、『世界の田園回帰』（共編著、農文協）『内発的農村発展論』（共編著、農林統計出版）、『農山村からの地方創生』（共著、筑波書房）など多数。